

市長定例会見

2022年 1 月 28 日

今日お伝えしたいこと

1. **新型コロナウイルス感染症対策**
2. **新神戸駅前が生まれ変わります！**
3. **「こども本の森 神戸」いよいよオープン！**

新型コロナウイルス感染症対策

直近の陽性件数推移

※発表日基準で集計

		土	日	月	火	水	木	金	累計
直近	1/22~1/28	1月22日	1月23日	1月24日	1月25日	1月26日	1月27日	1月28日	
	感染者数	1,007	595	855	1,245	1,515	1,505	1,294	8,016
1週前	1/15~1/21	1月15日	1月16日	1月17日	1月18日	1月19日	1月20日	1月21日	
	感染者数	373	386	231	509	714	895	1,199	4,307
2週前	1/8~1/14	1月8日	1月9日	1月10日	1月11日	1月12日	1月13日	1月14日	
	感染者数	82	50	45	35	193	290	297	992

神戸市内のオミクロン株等の確認状況

○変異株PCR検査の状況

1/27時点

発生届日	市内新規陽性者数	変異株検査数	検査数の割合	オミクロン株疑い数	オミクロン株疑いの割合
1月10日-1月16日	1822	705	38.7%	686	97.3%
1月17日-1月23日	5856	1272	21.7%	1263	99.3%
11月29日からの計	8052	2254	—	2151	—

○ゲノム解析の状況

発生届日	ゲノム確定件数	オミクロン株	デルタ株
1月3日-1月9日	156	145 (92.9%)	11 (7.1%)
1月10日-1月16日	350	342 (97.7%)	8 (2.3%)
11月29日からの計	541	488 (90.2%)	53 (9.8%)

市内のオミクロン株（BA.2系統）の確認状況について

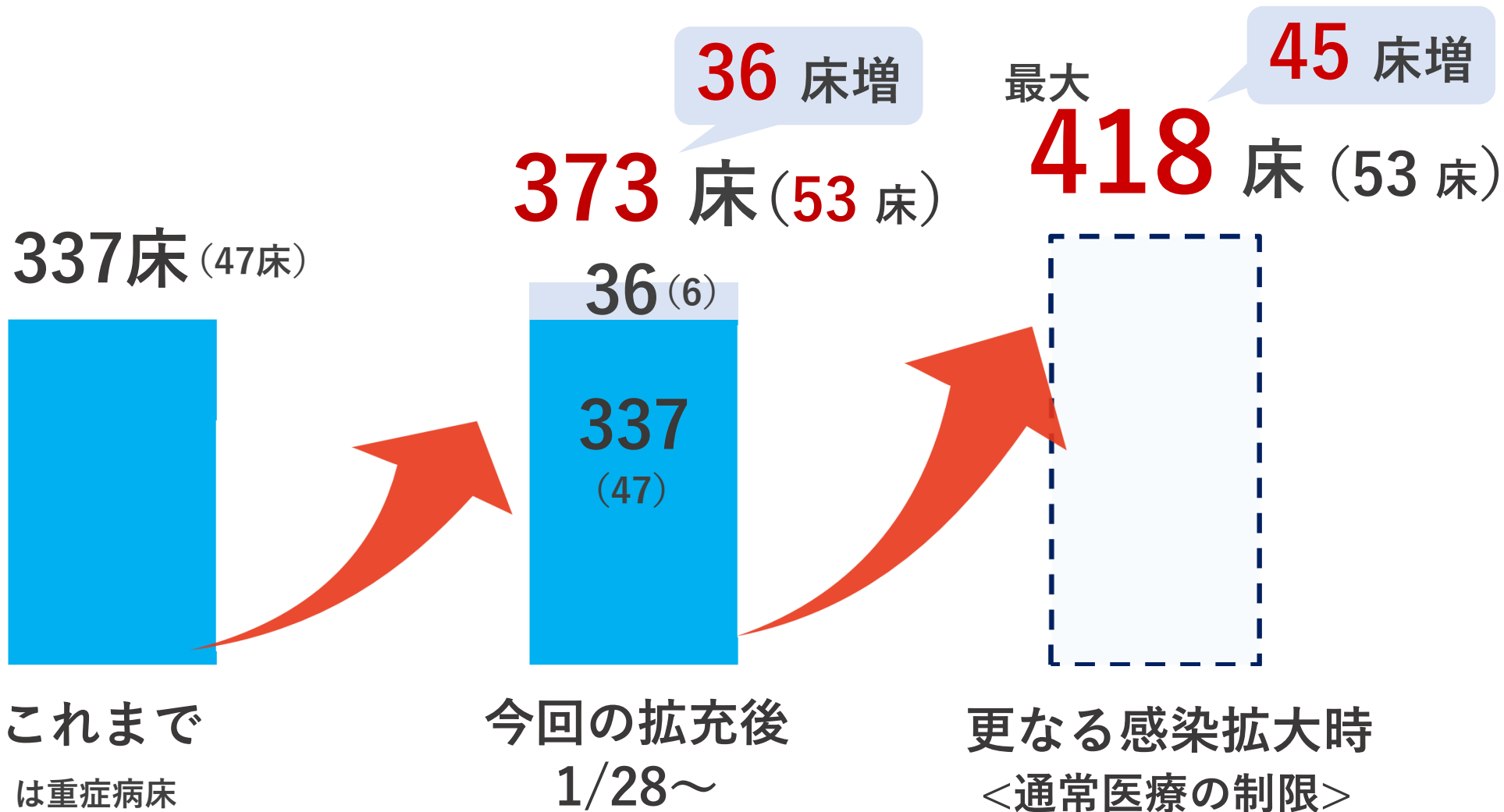
市内での確認状況

2例（1/10～16発生届分）

BA.2の特徴

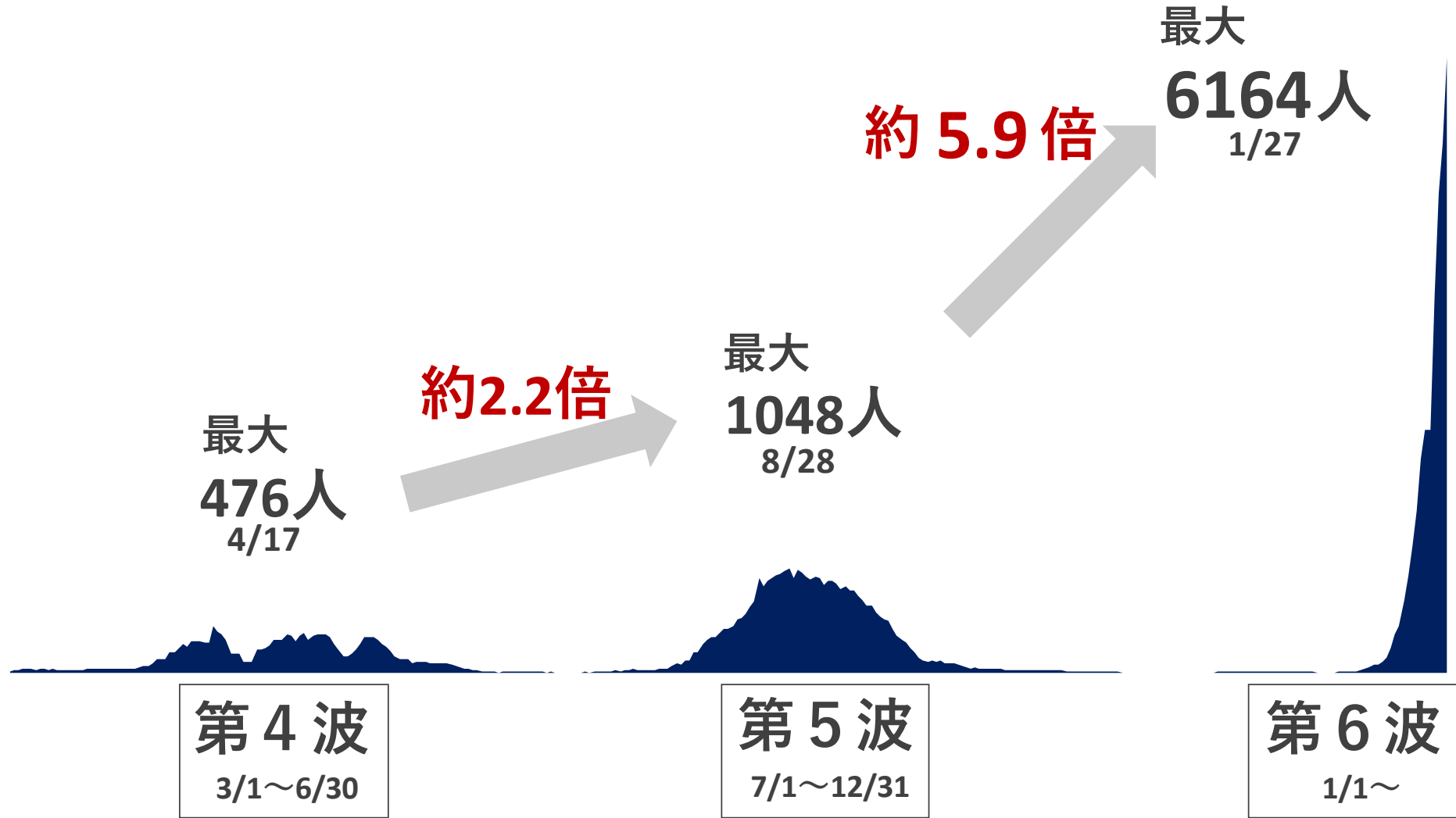
- ・ オミクロン株の3つの系統（BA.1 BA.2 BA.3）の1つ世界的な主流であるBA.1とは変異箇所が異なる。
- ・ BA.2はBA.1に比べて実効再生産数が18%高い。
- ・ 現時点では入院率に関する違いは明確になっていない。
（厚生労働省アドバイザリーボードより）
- ・ 判別には、ゲノム解析が必要
⇒ 神戸市健康科学研究所において判別可能

感染拡大に伴うコロナ受入病床の拡充



※ () は重症病床
※ 第5波の最大確保実績344 床

市内自宅療養者数の推移（第4波以降）



※神戸市在住者

自宅療養フォローアップ 夜間・休日体制の強化 **BE KOBE**

自宅療養中に症状に変化 ▶ (ご本人等より) 保健センターに連絡

日中

病院及びクリニック
対応時間内

・ 外来診療



保健所が病院へ搬送し外来診療

〔 11月11日～
15⇒20医療機関に拡充 〕

・ 往診 電話診療



外来受診できない方への早期対応

夜間・休日

現在の対応

保健師による

・ 電話対応

〔 必要に応じて
訪問 〕

・ 救急搬送



2月1日より実施予定

強化

① 聞き取り

医師による

② 電話診療 オンライン診療

・ 処方

必要に
応じて 往診

※外部委託により実施

早期診療対応による重症化防止・急変対応

電話診療、オンライン診療について

対応時間

平日：19:00 ~ 翌日 9:00

土曜：12:00 ~ 翌日 9:00

日祝：9:00 ~ 翌日 9:00

診療・処方

自宅療養者の症状により
適切な対応を迅速に判断



写真：ファストドクター(株) 提供

夜間・休日でも安心して自宅療養いただける体制へ

第6波における主な対策

	対 策
<p>病床 宿泊療養施設</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・病床の確保【拡充後：373床（53床）→更なる感染拡大時：最大418床（53床）】 ※（ ）は重症病床 ・宿泊療養施設の確保【6施設 計：760室を確保】 ※1/21より6施設目を運用開始
<p>自宅療養</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・外来診療【外来受入医療機関の拡充（15→20医療機関）】 ・夜間・休日体制の強化（電話・オンライン診療、往診）
<p>検査体制</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的検査対象の重点化（濃厚接触者、高齢者施設、障害児・者施設） ・変異株ゲノムサーベイランス体制の構築
<p>保健所 の強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各保健センターに応援職員、看護職の増員を実施 ・本庁保健所に応援職員の増員を実施 ・自宅療養者夜間コールセンターの設置（1/12～）
<p>ワクチン接種</p>	<p>ワクチン追加（3回目）接種の前倒し体制の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別接種医療機関（市内819か所） ・集団接種会場（18か所） ・大規模接種会場（ノエビアスタジアム神戸・神戸ハーバーランドセンタービル）

感染拡大を踏まえた接種券発送の前倒し

2回目接種終了から6か月後発送へ

65歳以上

2月中の発送予定を順次繰上げ

6か月経過している方は2月中旬までに完全発送

18歳～64歳

2月・3月発送予定分を含めて
全体的に1か月前倒し

7か月後発送から6か月後発送へ

3月末には接種対象者の約8割に送付完了

65歳以上

新型コロナワクチン接種

3回目接種スケジュール

2回目 接種完了日 R3(2021)	6/15	6/16	6/23	7/02	7/16	8/16	8/23	8/30
	6/15	6/22	7/01	7/15	8/15	8/22	8/29	9/05
発送予定日 R4(2022)	1/17	1/24	1/31	2/07	2/15	2/22	3/01	3/07


  接種券の到着日から予約可能

6 か月経過している方は **2月中旬までに完全発送**

18-64歳

新型コロナワクチン接種

3回目接種スケジュール

2回目  接種完了日 R3(2021)		7/09	7/16	7/30	8/27
	▼	▼	▼	▼	▼
	7/08	15	7/29	8/26	9/03
発送予定日 R4(2022)	2/07	2/15	2/22	3/01	3/07

  接種券の到着日から予約可能

7か月後発送から **6か月後発送へ**

産学官連携による大規模接種会場
ノエビアスタジアム神戸で明日から接種開始

接種開始日

1月29日(土)

接種時間

10:00~19:00

(試合開催日を除く)

全国最大

接種規模数

3,500人/日 (最大 4,000人/日)



接種しやすい環境を整えています

キッズスペースを設置

受入時間：10:00～19:00

受入人数：8名程度

体制：保育士2名が常駐

(3月～3名体制)



無料シャトルバスを運行

JR兵庫駅・JR新長田駅の
特設バス停から会場まで

20分間隔で運行



神戸市のワクチン接種体制

< 1日あたりの接種規模 >

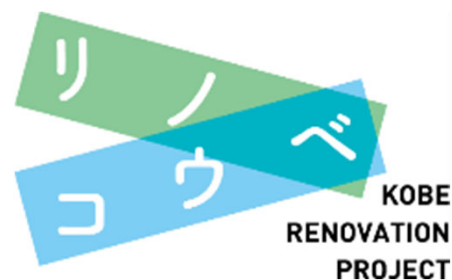
	【明日】 1月29日(土)	2月5日(土)
大規模接種会場	ノエビアスタジアム開始 約 3,500 人/日	ハーバーランド会場も開始 約 5,000 人/日
集団接種会場 (18か所)	約 500 人/日	約 2,500 人/日
合計	約 4,000 人/日	約 7,500 人/日

※市内約800か所の個別接種会場でも接種可能（1月18日～）

接種券が届き次第、接種予約可能

**ワクチン前倒し接種を含め、第6波への対策に
全力で取り組んでいきます。**

新神戸駅前が生まれ変わります！



新神戸駅前広場再整備の重要性

BE KOBE

神戸駅前広場再整備



中突堤地区再整備



新港突堤西地区再開発



都心エリア

都心・WFアクセス強化

南北アクセス強化

神戸空港



新神戸駅前広場再整備

三宮再整備



東遊園地の再整備



新神戸駅前広場の現状と課題

1972年開業当時

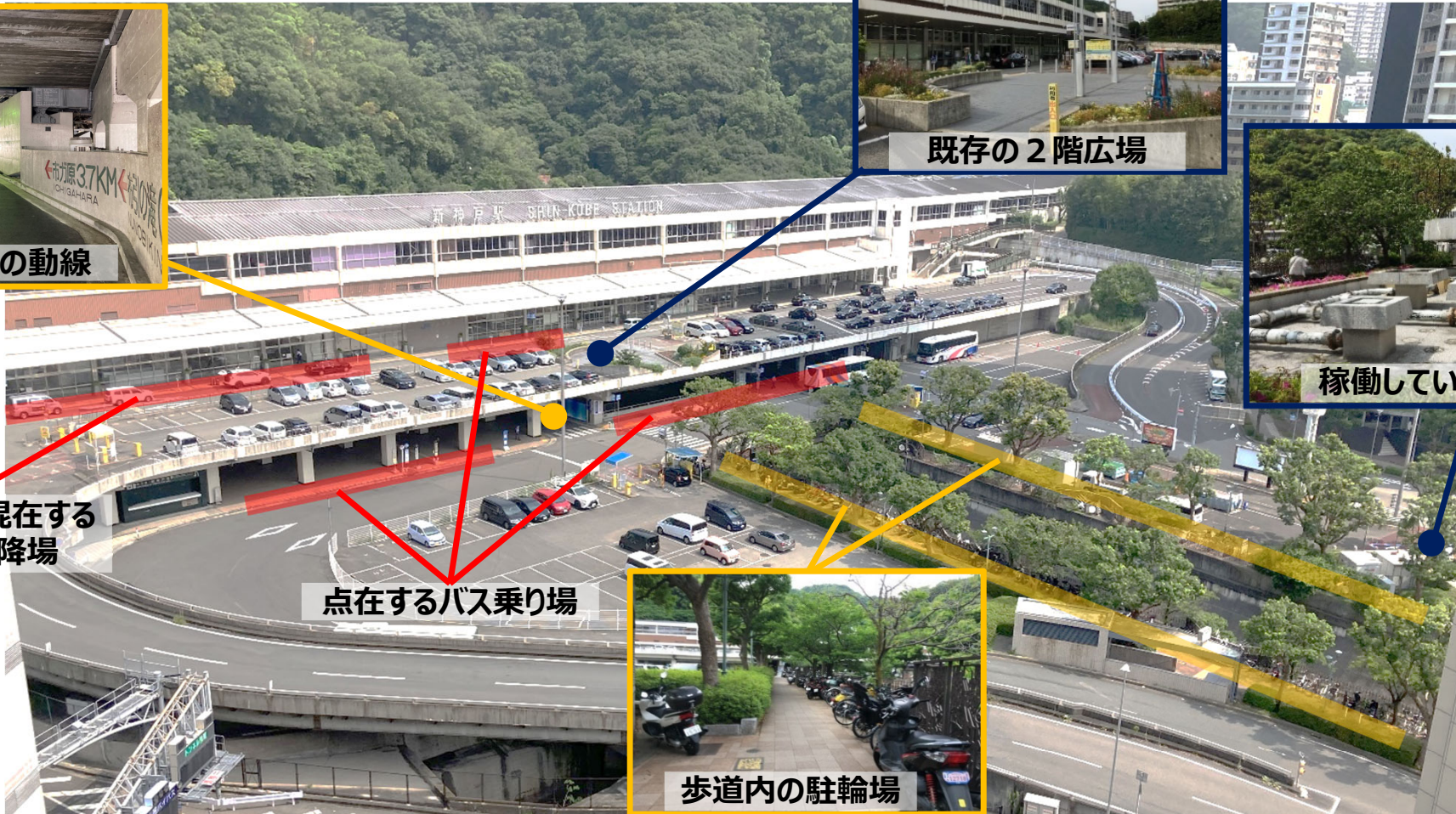


※写真：1975年撮影

開業当時（モータリゼーションの最盛期）の
マイカー利用中心の駅前広場として整備

※出典：国土地理院ウェブサイト
(<https://mapps.gsi.go.jp/contentsImageDisplay.do?specificationId=947789&isDetail=true>)

新神戸駅前広場の現状と課題



公共交通と一般車が混在し、
バス乗り場が点在して分かりづらい

布引の滝など周辺エリアへの
アクセスが分かりづらい

神戸を感じられる雰囲気がない

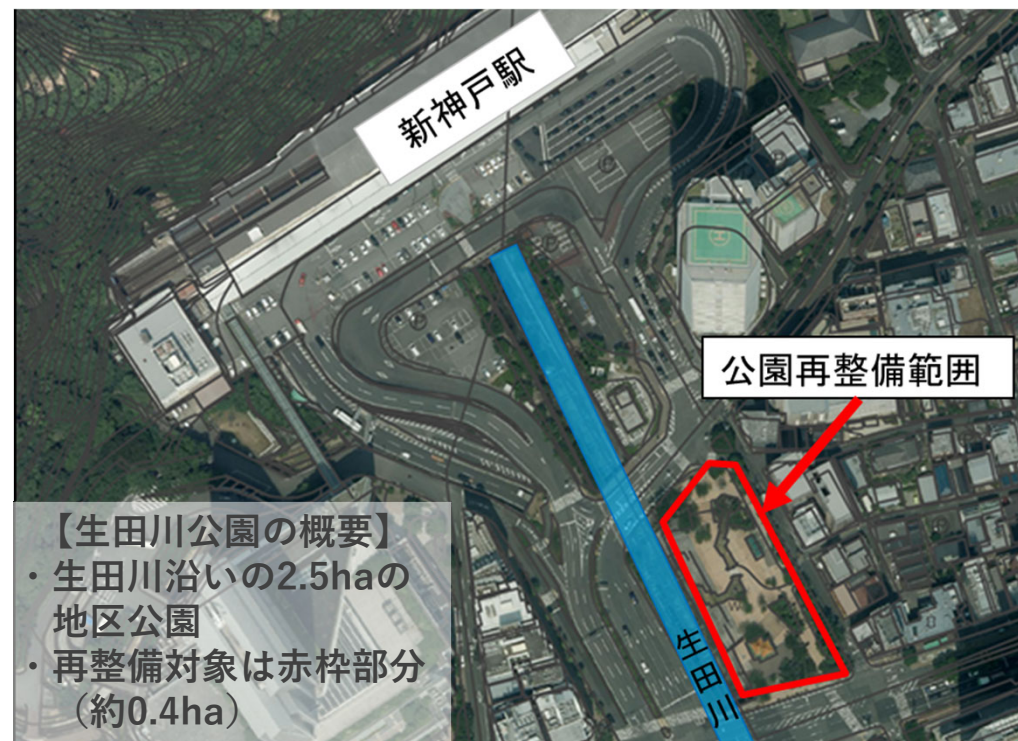
生田川公園の現状と課題

【特徴】

- ・ サクラの名所
- ・ 湧水を活用した親水空間
- ・ 天津市より贈呈された連翼亭
- ・ 新神戸駅前広場としての役割

【公園の課題】

- ・ 施設の老朽化
- ・ 水路により広場が分断され、有効に活用できていない
- ・ 公園の特徴を生かしきれていない



新神戸駅前広場再整備の基本方針 (令和3年9月策定)

公共交通の利便性向上 (交通機能の再編)

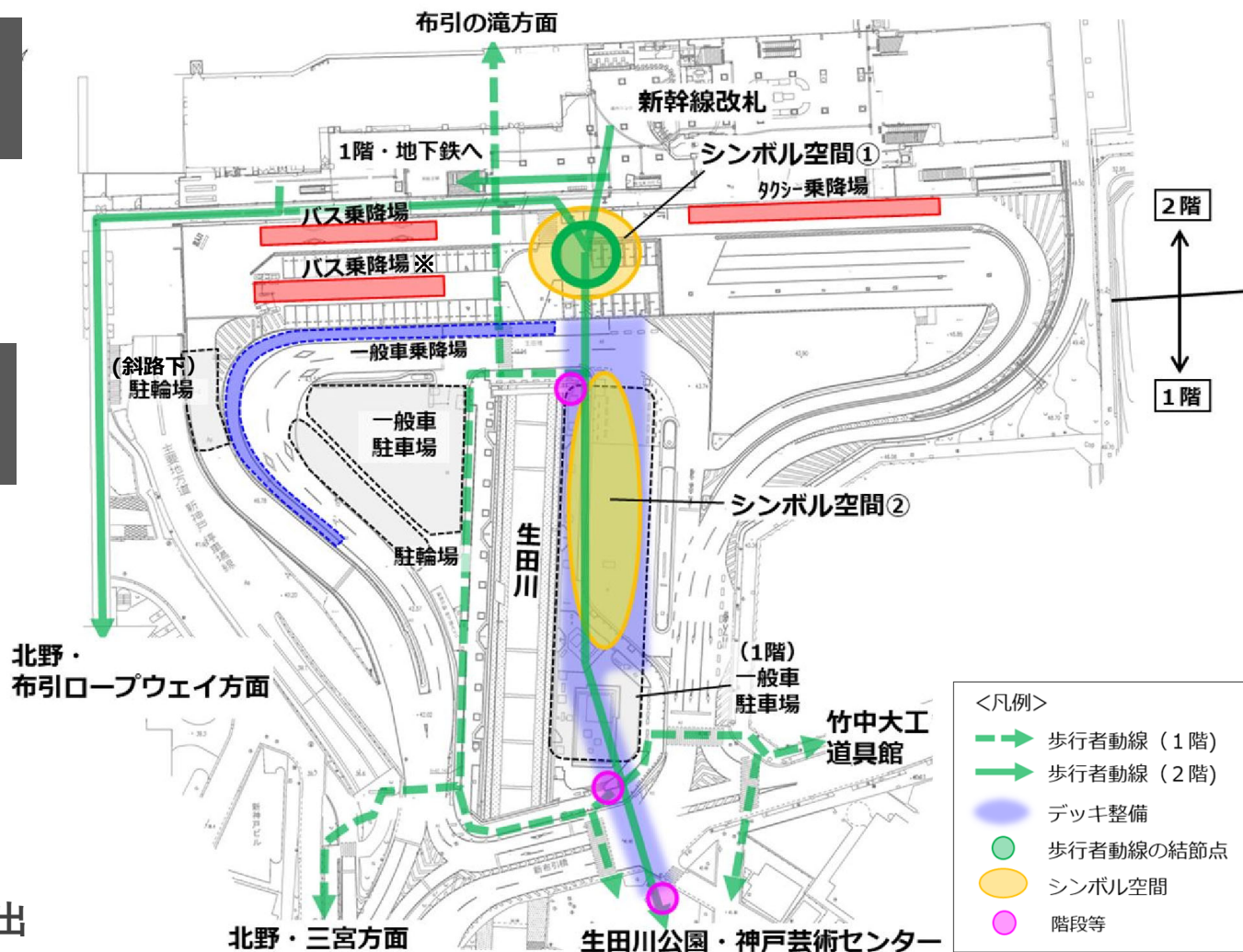
- ・バス、タクシーの乗降場所集約
- ・一般車と公共交通の分離

周辺エリアへの 歩行者動線の改善

- ・新幹線改札前に歩行者動線起点を整備
- ・案内サイン整備や歩行者空間の改良

玄関口としてふさわしい空間 の創出

- ・生田川公園にかけてデッキを整備し、神戸らしさを感じるシンボル空間を創出



※連節バス (将来的なBRT (神戸空港方面等) 導入にも対応)、シティーloop、高速バス、路線バス等 24

駅前広場（機能配置のイメージ）

※シティーloop、高速バス、路線バス等 さらには、
連節バス（将来的なBRT（神戸空港方面等）導入にも対応）

バス乗降場※

タクシー乗降場

駐車場

駐輪場

一般車乗降場

(デッキ下) 駐車場

当図は配置のイメージであり、形状等の詳細は今後調整・検討

再整備イメージ

シンボル空間①

シンボル空間②

山と街をつなぐ
「新神戸ハーブガーデン」

生田川公園

※今後の設計の過程で変更となる場合があります。

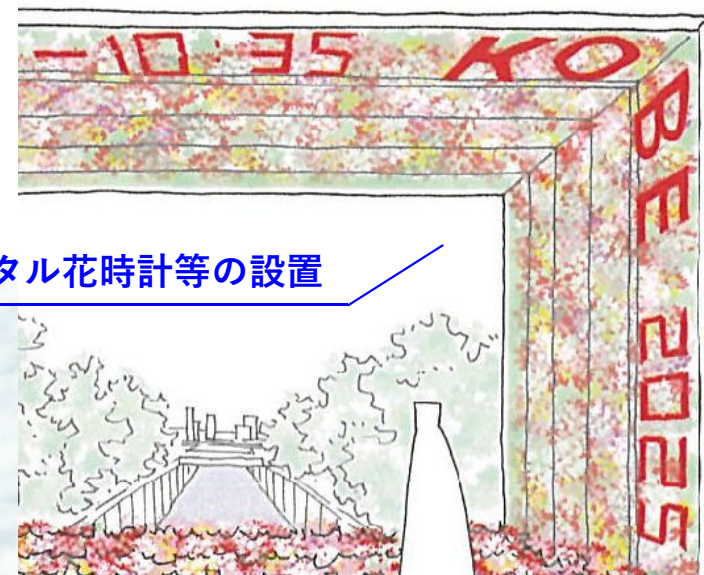


シンボル空間①（改札口南側）

新たなシンボルとなる人々を出迎えるゲート

ハーブの花々が鏡面の屋根、壁に映り込む
花のゲートが演出するランドスケープの創出

デジタル花時計等の設置



※今後の設計の過程で変更となる場合があります

シンボル空間②（新設デッキ上）

周辺施設の前庭空間として、お茶や散歩に訪れる空間に

BE KOBEモニュメント等の設置

桜並木と共鳴し、フラワーロードへの流れを生み出すハーブ植栽

※今後の設計の過程で変更となる場合があります

シンボル空間②（新設デッキ上）

ルーバーに照明を設置し、
光のスポットに

連続するハーブの植栽帯を照明としても活用

※今後の設計の過程で変更となる場合があります



生田川公園

駅前広場と一体となった親水空間のリニューアル

新神戸⇄周辺エリアを繋ぎ、イベント
利用も可能な園路・広場

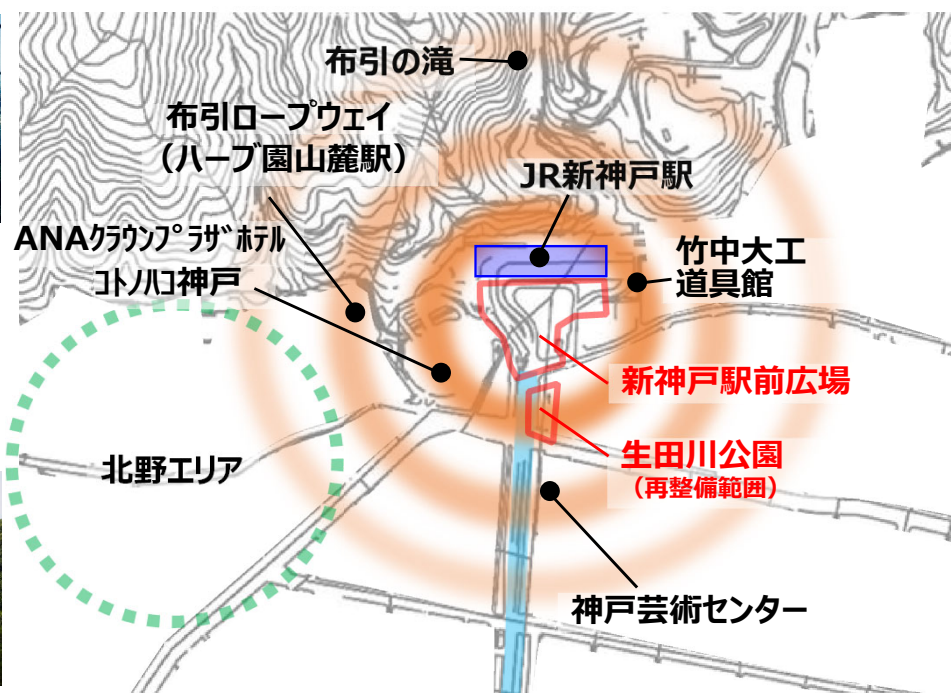
湧水を活用した親水空間

※今後の設計の過程で変更となる場合があります

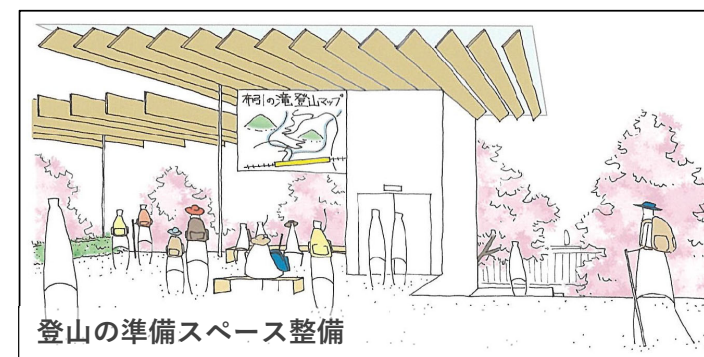
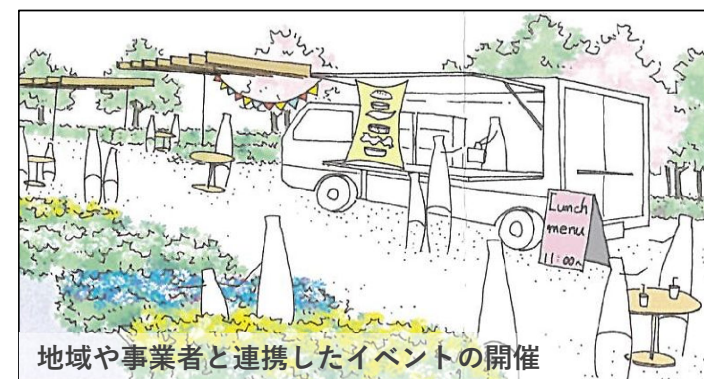


まちの活性化に向けて

- ・ 関係地域、事業者と連携して、来街者の憩いやにぎわいの場としての活用を検討
- ・ 周辺エリア（布引の滝や北野等）への起点となる空間の整備



写真：©一般財団法人神戸観光局



スケジュール

BE KOBE

令和3年7月

駅前広場再整備の進め方（案）の公表・意見募集の開始

9月

駅前広場再整備の進め方策定・デザインプロポーザル提案募集の開始

令和4年1月

新神戸駅前広場・生田川公園の
デザインコンセプト及び再整備計画（イメージ）の公表

（令和4年3月 新神戸駅 開業50年）

令和4年度

設計

令和5年度～

工事

令和6年度末

供用開始目標

（令和7年4月～ 大阪・関西万博）

「こども本の森 神戸」 いよいよオープン！



こども本の森 神戸

KOBE Children's Book Forest

これまでのスケジュール

令和元年	9月	寄付の申し出の共同会見
令和2年	9月	「こども本の森 神戸」名称決定
令和2年	11月	本体工事着手
令和3年	7～8月	図書の寄贈募集
令和3年	12月	工事完了・建物の引き渡し

オープンに向けて、図書の配架等の開館準備を実施中

こども本の森 神戸 概要

開館日

令和4年3月25日（金）

場所

東遊園地南エリア

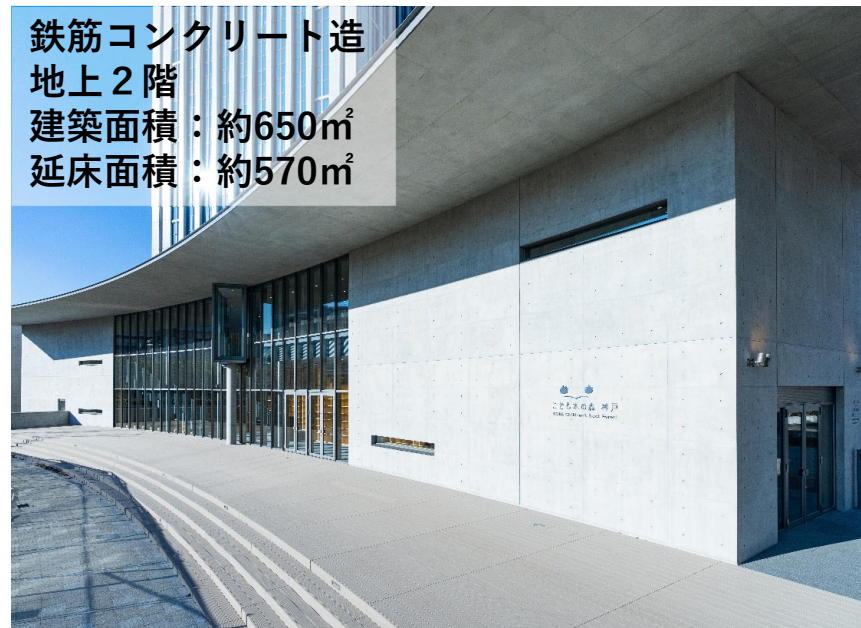
（中央区加納町6丁目1-1）

寄附・寄贈について

寄付金額 1億5,154万3,577円

寄贈本 20,992冊

鉄筋コンクリート造
地上2階
建築面積：約650㎡
延床面積：約570㎡



蔵書数・選書について

約 25,000 冊

(開館当初は約18,000冊)



(市民等より寄せられた寄贈本)

■ 選書方針

良質な図書との出会いをすべての子どもたちに提供することを目的として、心に残るような物語や知的好奇心を呼び起こすような本などの収集、選定

蔵書のテーマ分類（館内設置予定のサイン）

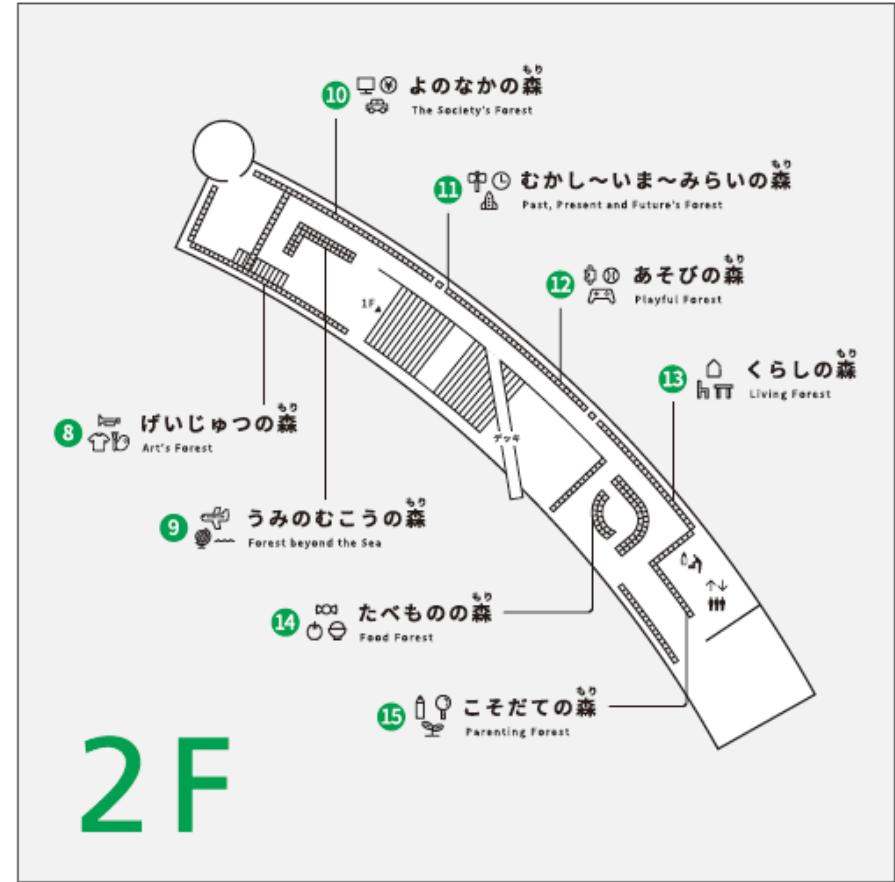
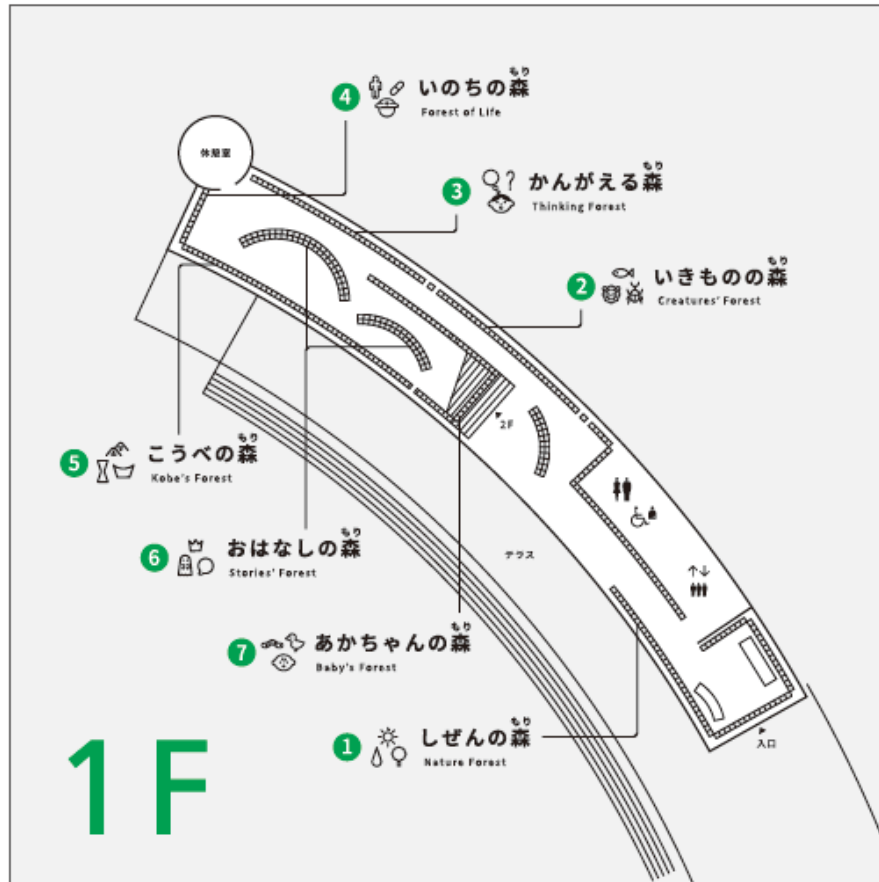


15の大テーマを採用、わかりやすいデザインで表示

蔵書のゾーニング (館内案内図)



こども本の森 神戸
KOBÉ Children's Book Forest



楽しく本と触れ合える子どものための図書館



東遊園地内に本を持ち出して自由に読書していただけます

※本の貸出は行いません

入館料：無料

対象者：主に未就学児から小学生

予約について

予約開始日

令和4年2月16日（水）

予約方式

抽選方式（ネット受付）※電話、はがき不可

※申込：1組5名まで、1日あたり1枠まで

※キャンセル枠は先着予約

予約人数

400人／日（100人を4回 [90分制] ）

予約対象期間	抽選申込期間	抽選日	お知らせ期間
3月25日～4月15日	2月16日～2月28日	3月1日	3月15日までに
4月16日～4月30日	3月1日～3月15日	3月16日	3月末までに
5月1日～5月15日	3月16日～3月30日	4月1日	4月15日までに

名誉館長の決定

撮影 篠山紀信



竹下 景子氏

就任にかかるご本人コメント

安藤忠雄さんが図書館を創り寄付して下さると知って、とても嬉しく思いました。震災を経験した神戸。私の大好きなこの街で、命の大切さを学び、ふるさとの歴史や文化にふれて、ここがこどもたちの居場所になったら、彼らの未来はどんなに明るいものになるでしょう。そのお手伝いができたら、と名誉館長を拝命いたしました。

小学校の図書室に毎日通って読んだ本。大人になって出会った本もあります。そんな本達と一緒に楽しい旅をしたからこそ今の私があるのです。21世紀を担う神戸のこどもたちに、ぜひ本と親しんで時空を超える冒険の旅に出てほしいと思います。

名誉館長就任にかかるメッセージ

安藤 忠雄氏

撮影 閑野欣次



阪神・淡路大震災から27年。まだ神戸の街や人々の心は災害の傷跡から完全に癒されたわけではありませんが、長い道のりを経て復興を成し遂げつつあるこの街の、これからを支えていく子どもたちの為の図書館が、無事オープンを迎えられることを、心から嬉しく思います。

また震災以降長年にわたり、朗読やコンサートなどを通して災害の記憶の継承に尽力してこられた竹下景子さんが名誉館長になって頂けると聞いて、心強い限りです。竹下さんにはこれからも、読書を通して心の世界を冒険することの素晴らしさを、子どもたちに伝えて頂ければと思います。



こどもたちが命の大切さを学び、
豊かな感性と創造力を育む場へ